

# JA広島果実連-呉市の研修制度

## 目録 研修の概要

JA広島果実連は、関係機関と一体となって、果樹農業の担い手を育成する「広島県果樹農業振興対策センター」を呉市蒲刈町宮盛に設置しました。また、センター内に宮盛農園（実践農園）を設け、研修生の実習園と併せ、新技術・新品种の実証と、モデル経営の実証を行い、担い手に魅力ある農業経営を確立します。

JA広島果実連、産地JA、関係市町、県地方機関が一体となって、就農希望者の発掘、研修、就農準備、就農後の経営安定までの一貫した総合的な支援体制をつくります。

研修生の受け入れは、かんきつとイチジクを対象とし、研修期間は原則2年間とします。

栽培実習は、宮盛農園及び就農を予定する産地での現地研修を行い、就農準備を含めて、円滑な就農開始を進めます。



しらぬひの袋かけ



みかん収穫



レモンの選果



大苗育苗



大苗の出荷